

私立短期大学図書館協議会

## 会報

発行者：安部 叁 巳  
 発行所：私立短期大学図書館協議会  
 〒228 相模原市文京2-1-1  
 相模女子大学短期大学部図書館内  
 電話：0427-42-1411

Bulletin of Junior College Library Association

1995.9 No. 37

## 平成七年度総大会開催

## — 会長に安部叁巳氏を三選 —



- ◆日時 平成7年5月26日(金) 13:00~14:30
- ◆会場 第2丸善ビル9階会議室(東京・中央区)
- ◆出席 49館 委任状231館 計280館

種市正晴氏(武蔵野美術大学短期大学部美術資料図書館・理事)の司会により開会。まず安部叁巳会長(聖徳大学短期大学部)が挨拶で次のように述べた。

「短大図書館を取り巻く社会的な環境には厳しいものがある。その中で図書館が大学のためになができるかを考え訴えてきた。また、活動状況は会報や紀要を通して知ってもらうようにした。情報環境は常に進んでおりアナログからデジタルを目指す方向にあり、現在ではON-LINEパッケージを使った情報提供に腐心している。図書館は直接的な再生産の場ではないということで、学内では陽の当たる場所ではないという認識があるが、進んでいる図書館が遅れている図書館を引っ張り、お互いに助け合うというところに活路を見出すようにしたい。図書館の将来あるべき姿を視野に入れて、この機会に検証してもらえよう講演会を企画した。短大の図書館は、図書館界では弱小で3名以下が80%を占めているのが現状であるが、それに甘んじることなく一步でも前進したいという人間の見たい・知りたい・調べたいという基本的欲求に答えていくべく、大学の目的を図書館の目的としながら、整合性のある活動を通して大学の教育と大学の発展のために図書館も実際に役に立つということがわかってもらうような活動に結びつけたい。」

引き続き議事に入った。

議長 北条 常久氏(聖霊女子短期大学)  
 記録 馬場 敏子(相模女子大学短期大学部)

## 議題1. 平成6年度活動報告&lt;吉岡理事&gt;

①会勢(平成7年5月2日現在)



|           |          |
|-----------|----------|
| 北海道地区     | 20館      |
| 東北地区      | 18館(+3)  |
| 関東甲信越地区   | 104館(+1) |
| 東海北陸地区    | 45館      |
| 近畿地区      | 74館      |
| 中国・四国地区   | 30館      |
| 九州地区(含沖縄) | 36館      |
| 計         | 327館     |

注：( )内は平成6年度増加館数

## ②活動報告(地区活動については会報37号で報告)

- 1) 全国理事会(平成6年5月26日)
- 2) 平成6年度総会開催(平成6年5月27日)  
大会終了後、見学会実施
- 3) 平成6年度短期大学図書館全国研修会の開催  
11月24~25日、日販本社ビル、詳細は会報35号及び「短期大学図書館研究 第15号」(1995)参照
- 4) 「短期大学図書館研究」第14号の刊行と加盟館への配布
- 5) 会報35・36号の発行と加盟館への配布
- 6) 短期大学図書館関係5団体懇談会への参加

- 7) 全国7地区協議会への活動助成及び東海・北陸地区の刊行物に対する特別助成、中国・四国地区総会・研修会への本部役員出席  
8) 全国理事会及び本部役員会の開催・運営  
以上、承認

### 議題2. 平成6年度決算報告及び監査報告

- 1) 平成6年度決算報告<吉岡理事>  
別掲の会計決算資料により報告・承認  
2) 平成6年度監査報告<関監査>  
書類照合審査の結果、適正処理を確認との報告承認

### 議題3. 役員選出

- 1) 会長選出：安部登巳氏を選出  
2) 監査選出：関 篤、古賀実生両氏を選出  
3) 会長推薦理事承認：別項本部報告参照

### 議題4. 平成7年度活動方針案審議<吉岡理事>

- 1) 全国理事会の開催（5月25日）  
2) 平成7年度総会・講演会開催（5月26日）  
3) 全国研修会 11月16日～17日を予定  
テーマ「参考業務と書誌（第10回）」

於：日販本社会議室

- 4) 会報37・38号の発行  
5) 「短期大学図書館研究」第15号の刊行及び第16号の編集  
6) 「私立短期大学図書館総覧」改訂版の刊行準備：アンケート調査の実施  
7) 地区活動助成及び地区行事への本部役員の派遣  
8) 本部役員会の開催

### 議題5. 平成7年度予算案審議<吉岡理事>

### 議題6. その他

### 講演会

総会終了後、第2丸善ビルにおいて約2時間に渡り、講演会「Internetと図書館」（津田好郎氏 丸善情報図書館システム営業部長、及び実演会「Internetの世界」（佐藤康之氏 丸善情報図書館システム営業部係長）が行われた。

短期大学図書館にとっては、まだまだ目新しいインターネットについての情報と、実演を目の当たりにして感嘆の声があがるとともに盛んな質疑応答がなされた。

## 平成6年度会計決算

### (収入の部)

| 勘定科目   | 予算        | 決算        | 差額      | 備考           |
|--------|-----------|-----------|---------|--------------|
| 会費収入   | 4,845,000 | 4,905,000 | +60,000 | 15,000円×327館 |
| 研修会参加費 | 1,080,000 | 1,023,000 | -57,000 |              |
| 賛助会員   | 200,000   | 249,279   | +49,279 |              |
| 出版物収入  | 314,000   | 354,500   | +40,500 |              |
| 雑収入    | 10,661    | 2,711     | -7,950  |              |
| 繰越引当金  | 1,100,000 | 1,100,000 | 0       |              |
| 前年度繰越  | 540,339   | 540,339   | 0       |              |
| 合計     | 8,090,000 | 8,174,829 | 84,929  |              |

### (支出の部)

| 勘定科目       | 予算        | 決算        | 差額       | 備考    |
|------------|-----------|-----------|----------|-------|
| 事業費        |           |           |          |       |
| 年次総大会      | 100,000   | 69,010    | 30,990   |       |
| 全国研修会      | 1,110,000 | 780,427   | 329,573  |       |
| 会報         | 350,000   | 254,573   | 95,427   |       |
| 紀要         | 1,250,000 | 1,292,963 | -42,963  |       |
| 地区交付金      | 1,615,000 | 1,635,000 | -20,000  |       |
| 地区助成金      | 770,000   | 540,000   | 230,000  |       |
| I F L A 会費 | 40,000    | 40,000    | 0        |       |
| 会議費        |           |           |          |       |
| 本部役員会      | 180,000   | 179,061   | 939      |       |
| 全国理事会      | 190,000   | 187,728   | 2,272    |       |
| 運営費        |           |           |          |       |
| 交通費        | 210,000   | 137,010   | 72,990   |       |
| 消耗品費       | 80,000    | 36,865    | 43,135   |       |
| 通信費        | 160,000   | 101,220   | 58,780   |       |
| 事務局費       | 120,000   | 120,000   | 0        |       |
| 地区参加費      | 100,000   | 50,000    | 50,000   |       |
| 雑費         | 80,000    | 26,524    | 53,476   |       |
| 総覧刊行引当金    | 1,735,000 | 2,000,000 | -265,000 | 総覧準備金 |
| 小計         | 8,090,000 | 7,450,381 | 639,619  |       |
| 次年度繰越金     |           | 724,448   |          |       |
| 合計         | 8,090,000 | 8,174,829 | -84,829  |       |

# 平成7年度会計予算

## (収入の部)

| 勘定科目    | 予算        | 備考                            |
|---------|-----------|-------------------------------|
| 会費収入    | 4,905,000 | 単価15,000×327館                 |
| 研修会参加費  | 1,080,000 | 参加費10,000×80人<br>懇親会7,000×40人 |
| 賛助会員収入  | 150,000   | 広告収入等                         |
| 出版物売上収入 | 250,000   | 紀要等(紀伊國屋買取分<br>216,000円含む)    |
| 雑収入     | 3,552     | 利息等                           |
| 繰越引当金   | 2,000,000 | 総覧準備金                         |
| 前年度繰越   | 724,448   |                               |
| 合計      | 9,113,000 |                               |

## (支出の部)

| 勘定科目       | 予算          | 備考                                    |               |
|------------|-------------|---------------------------------------|---------------|
| 事業費        | 年次総大会       | 100,000                               |               |
|            | 全国研修会       | 1,110,000                             |               |
|            | 会報          | 200,000                               | 年2回           |
|            | 紀要          | 900,000                               | 年1回           |
| 地区交付金      | 1,635,000   | 単価5,000円×327館                         |               |
| 地区助成金      | 770,000     | 単価70,000円×7地区+<br>出版助成280,000円(特別助成金) |               |
| I F L A 会費 | 40,000      |                                       |               |
| 会議費        | 本部役員会       | 180,000                               |               |
|            | 全国理事会       | 190,000                               |               |
| 運営費        | 交通費         | 210,000                               | 単価15,000円×14人 |
|            | 消耗品費        | 80,000                                |               |
|            | 通信費         | 200,000                               |               |
|            | 事務局費        | 120,000                               |               |
|            | 地区参加費<br>雑費 | 100,000<br>80,000                     | 2人(50,000円×2) |
| 総覧刊行引当金    | 3,198,000   |                                       |               |
| 合計         | 9,113,000   |                                       |               |

## 地区活動報告

### —— 第36号以降 ——

#### <北海道地区>

- ・機関誌「北海道地区協議会通信」  
No.17(平成7年4月28日)発行
- ・平成7年度役員会、総会開催  
日時:平成7年5月11日(木)  
会場:北海道自動車短期大学  
(役員会)12:00~13:45  
出席者:6館10名

#### <議題>

1. 平成6年度活動報告 承認
2. 平成6年度決算報告及び監査報告 承認
3. 平成7年度活動方針(案) 承認
4. 平成7年度予算(案) 承認
5. 平成7年度役員改選  
次期会長(事務局)館に北海道文教短大、他の幹事2館に北海道武蔵女子短大、北星学園女子短大、また、監査館として静修短大、国学院短大を推すこととした。
6. 研究部会の設置について

総会にて審議することとした。

#### 7. その他

地区役員の出張旅費改定案作成。

[総会] 14:00~16:30

出席者:12館19名

#### <議題>

1. 平成6年度活動報告 承認
2. 平成6年度決算報告及び監査報告 承認
3. 平成7年度活動方針(案) 承認
4. 平成7年度予算(案) 承認
5. 平成7年度役員改選  
次期会長(事務局)館となる本、来年度幹事館は未定。他の幹事2館及び監査館は役員会案が承認された。
6. 研究部会の設置について  
時間切れのため審議未了。会長館に一任された。
7. その他  
協議会出張旅費の改定について、役員会案が承認された。



## &lt; 総会 &gt;

挨拶：私立短期大学東海・北陸地区図書館協議会会長  
北陸学院短期大学ヘッセル記念図書館長

星野 命氏

高山短期大学図書館長

細川 寛氏

議長選出：内規第4条により開催地区幹事

正眼短期大学司書 座馬 淳子氏

## 議事

## (1) 会勢報告

前年度と同じく45館

## (2) 承認事項

a) 平成6年度事業報告、決算報告、監査報告

b) 平成7年度役員改選

c) 平成7年度事業計画案および予算案

## (3) 報告事項

北陸部会活動報告

## (4) 審議事項

a) 平成8年度総大会会場校について

b) その他

すべて承認される。

## &lt; 講演会 &gt;

「飛驒の山々と自然～自然に親しみ、自然に学ぶとは～」と題して、高山短期大学飛驒自然博物館学芸員兼講師の小野木三郎氏の講演を聴いた。

## &lt; 見学会 &gt;

記念撮影終了後、高山の古い町並み（高山陣屋、日下部民芸館等）を見学し、すべての日程を終了した。

## &lt; 近畿地区 &gt;

## &lt; 校名変更 &gt;

松陰女子学院短期大学図書館

→神戸松陰女子学院短期大学図書館

兵庫女子短期大学図書館

→兵庫大学附属図書館

## &lt; 幹事会 &gt;

第4回 1995年5月11日（木） 13：30～16：00

第1回 1995年6月 9日（金） 10：30～12：00

第2回 1995年7月 4日（火） 13：30～16：00

## &lt; 相互協力委員会 &gt;

第6回 1995年4月14日（水） 13：00～17：00

相互協力のアンケートの結果報告の検討

第1回 1995年6月9日（金） 13：00～17：00

委員長選出、今年度の方針

第2回 1995年7月24日（月） 13：00～17：00

相互利用の協定案の検討

相互利用案内の改訂及び内容の検討

## &lt; 総会 &gt;

日時：1995年5月17日（水） 13：30～14：40

場所：大阪成蹊女子短期大学

参加者：37館44名

挨拶 大阪成蹊女子短大図書館長 鹿内健彦氏

議長選出 奈良佐保女学院短大 仲井道子氏

## 議事

1. 平成6年度会勢・活動報告

2. 平成6年度会計報告

3. 平成6年度監査報告

4. 平成7年度役員について

5. 平成7年度事業計画

a. 研修会について

b. 相互協力委員会について

6. 平成7年度予算について

7. その他

## &lt; 第36回研修会 &gt;

日時：1995年5月17日（水） 15：00～16：30

場所：大阪成蹊女子短期大学

参加者：38館45名

テーマ：1. 阪神大震災被災地からの報告

報告者

津田雄作氏（神戸山手女子短大）

上念省三氏（関西女学院短大）

図書館で行う災害対策、対処について報告があった。

2. 相互協力委員会よりアンケート調査結果報告

配布資料に基づき発表担当委員より結果の分析、報告があった。

## &lt; 中国・四国地区 &gt;

## I. 役員会

日時 平成7年7月17日（月） 11：00～12：00

場所 ディヴィッドホール（まつもとコーポレーション）

出席者 3館3名、職員4名

議題 総会提出議案他について審議した。

## II. 総会

日時 平成7年7月17日（月） 12：30～15：00

場所 ディヴィッドホール

出席者 15館 25名

## 議 題

## 1. 報告事項

(1) 私立短期大学図書館協議会理事会・総会報告

## 2. 協議事項

(1) 平成6年度事業・会計決算・会計監査報告(承認)

(2) 平成7年度事業計画・予算案の審議(承認)

(3) 次期当番館について

山口県の加盟館で相談の上、決定することにした。

(4) 本部役員候補者の推薦について

推薦は一応見送ることとした。

(5) 『中国・四国地区加盟図書館案内』作成は2～4年の適当な時期に発行することとした。

## 3. 承合事項

週5日制導入にともなう諸事項について話し合った。

## III. 研修会

## 1. 講演会・実演

日時 平成7年7月17日(月) 15:20～17:00

場所 ディヴィッドホール

出席者 23館38名(うち非加盟館8館13名)

演題 「インターネットと図書館」

講師 丸善情報図書館システム営業部係長

佐藤康之氏

インターネットについて解説していただいた後、実際にいろいろなサーバに接続してインターネットの世界を体験した。他に図書受発注システムと書誌目録端末システムのデモも行われた。

## 2. 実務見学研修

日時 平成7年7月18日(火) 8:30～12:00

出席者 13館22名

(1) 吉備路文学館(岡山市南方)見学

説明 吉備路文学館事務局長

塩見曠先生

(2) ベネッセコーポレーション教育情報図書館  
会社案内、図書館の概略を説明していただいた後、図書館見学と『日経テレコン』などデータベース検索デモを見せていただいた。閉会后、希望者のみ同会社内にある国吉康雄美術館を見学し、2日間の全日程を無事終了した。

## ＜九州地区＞

・平成7年度総会・研修会

期 日：平成7年4月20日

会 場：北九州市 九州厚生年金会館

当番館：西南女学院大学・短期大学図書館

加盟館 36館中29館から49名が出席

欠席館 7館 他にオブザーバー参加 1館2名

## ◇総 会

1) 各館・オブザーバー館紹介

2) 会務報告

3) 平成6年度決算報告 監査報告

4) 平成7年度予算案審議

5) 協議事項：「九州地区私立短期大学図書館協議会の内規作成について」

① 地区(ブロック)割の成文化

② 幹事館の位置付け

③ 当番館の位置付け

内規作成について賛成34館、反対1館、一部反対1館で、内規作成をすすめることを決定。1年間検討をすすめ、来年度総会に提案することになった。

6) 承合事項：

① 紀要の保存について

② 機械化について(サーバーシステム導入の参考のため)

③ 電子資料の取り扱いについて

それぞれの回答の要約が報告された。

7) 次期当番館選出：活水女子大学短期大学図書館(長崎)

## ◇昼 食

◇講 演 私立短期大学図書館協議会

会長 安部 登 巳氏

「短期大学図書館をめぐる新しい潮流」

◇報 告 ① 私立短期大学図書館協議会

常任理事 吉岡 磐彦氏

「私立短期大学図書館協議会の現状報告」

② 九州地区私立短期大学図書館協議会

会長館館長 築山 信昭氏

「九州の短期大学図書館の現状」

## ◇研修会

発表 熊本学園大学・短期大学部図書館

津村 秀夫氏

「大学(短大)図書館と学校図書館-司書の供給源と利用者の供給源」

質疑応答

◇西南女学院大学・短期大学図書館の見学

## 九州地区協議会総会に出席して

本部理事 吉岡 肇彦

去る4月20日、小倉市の九州厚生年金会館で開催された平成7年度本協議会九州地区協議会総会・研修会に、本部役員派遣第4回目として、安部会長の随行として出席させていただいた。

日程的には総会は午前中で終了し、私達は午後からの研修会に出席した。九州地区は加盟館36館であり、その中29館より48名の参加者と、非加盟館1館の参加があり、仲々の盛況といえよう。

午後の研修会の冒頭に、「短大図書館を巡る新しい潮流」と題して、安部会長より次のような内容の講演があり、参加者に深い感銘を与えた。

私短協は昭和52年に創立され、現在では加盟館も当時の3倍である327館になった。九州地区も3倍の36館になっている。この間、「短大図書館研究」(年1回)や「会報」(年2回)の定期的発行を定着させ、全国研修会も毎年開催して、各短大図書館の現場に密着したテーマを取り上げて実施し、それなりの評価を得ている。しかし、何といたっても本協議会は本部と地区協議会より組織されており、両者は車の両輪のような関係にあり、今回の地区訪問もその意味で成果があれば幸いである。

さて、今日の短大を取巻く環境は大きく変わろうとしているが、それが図書館にどのような影響を与えているかを考えてみたい。18歳人口の減少、経済不況、就職難など短大を取り巻く社会環境は厳しいものがある。これに対応するものとして、「短大設置基準の大綱化」が実施され、各大学・短大では、カリキュラムの改正、入試制度の改革、生涯学習時代への対応策など様々な取組みを行っている。一方、図書館の改革はどうであろうか。短大設置基準の改訂に伴い、最低基準の数値規定を取止め、図書館の機能、職員、施設等について新しい角度からの規定を設けている。即ち教育研究上必要な資料の収集、情報処理システムの整備、相互協力の強化と専門的職員の配置等を取上げている。短大図書館での電算化実施率は240館(56.2%)に達しているが、職員平均数は以前として2.5人とどまっている。

次の問題としては、大学・短大の自己点検・評価がある。各大学でも様々な取組みをしていると思われるが、図書館としてどのように関わっていくのが大きな関心事である。大学の自己点検・評価の対象を図書館に求めるようにさせることが望ましいと考える。これにより短

大図書館の機能がアップされるようになれば喜ばしいことである。具体的な方法としては、利用者の要求充足度の調査、利用指導、レファレンス・サービスの充実化、図書館予算の獲得などが考えられる。

短大図書館の平均像としては、蔵書冊数45.2千冊、職員2.5人、学生1人当たり蔵書冊数36冊、資料費9,673円、受入冊数1.7冊、貸出冊数4.7冊というもので余り変化はないが、情報システムの進歩に伴うネットワーク化、生涯学習時代、地域開放など短大を取巻く社会環境は変革し始めている。今回の短大設置基準の改正を契機に短大図書館も飛躍的に発展を図る転換期が到来したものと受け止め、各短大図書館はこの新しい潮流に乗れないようお願いしたい。

なお、筆者よりは本協議会の現状と問題点について、若干のコメントを交えて報告させて頂いた。また会終了後の懇親会においては、九州地区の方々との交誼を深めることができたことを感謝したい。

(10ページよりつづく)

### ◇原稿募集◇「短期大学図書館研究」第16号

本協議会発行の「短期大学図書館研究」第16号の原稿を募集しています。第16号の特集テーマは“新しい時代の利用教育”(仮題)としました。会員の皆様からのご投稿をお待ちしています。この他一般論文、事例報告でも結構です。

- ・原稿枚数：指定原稿用紙(22字×15行)30枚前後
- ・原稿締切：平成8年1月末日
- ・問合せ・送付先：

〒112 東京都文京区大塚1-5-2

跡見学園女子大学短期大学部図書館

平塚悦子宛 ☎03-3943-1368

### 「私立短期大学図書館総覧」

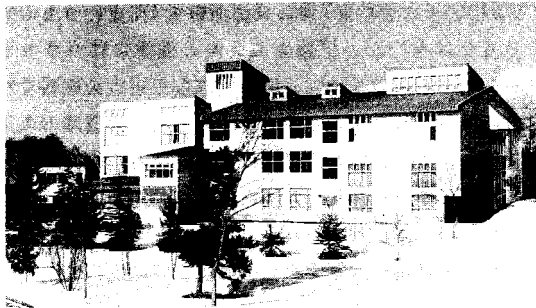
#### アンケート調査について

本年度事業計画の一つである「私立短期大学図書館総覧」改訂版作成のためのアンケート調査依頼を、全国研修会案内状と共に9月11日に各加盟館宛に発送しました。ご多忙中恐縮ですが、よろしくご協力方をお願いします。



## 新規加盟館紹介

### 〈青森大学・青森短期大学附属図書館〉



本学図書館は、大学と短大の共用館である。

昭和37年に、青森短期大学附属図書館として発足し、昭和56年に、青森大学附属図書館との共用館となった。

図書館の概要は次の通りである。

|    |                 |      |
|----|-----------------|------|
| 1階 | 図書館ホール          | 86㎡  |
|    | 開架スペース（閲覧室含）    | 655㎡ |
|    | 事務室             | 29㎡  |
| 2階 | 第一書庫（1階含）       | 322㎡ |
| 別棟 | 第二書庫（産業研究所書庫含）  | 251㎡ |
|    | （第二書庫は平成6年に増改築） |      |

次に、学部の構成は、短大…商経科、大学…経営学部、社会学部、工学部となっている。

現在の蔵書冊数は、約94,000冊、購入雑誌381タイトル、購読新聞15紙、スタッフは、館長・短大講師（司書講座担当）、事務員3名（司書1名）の5名である。

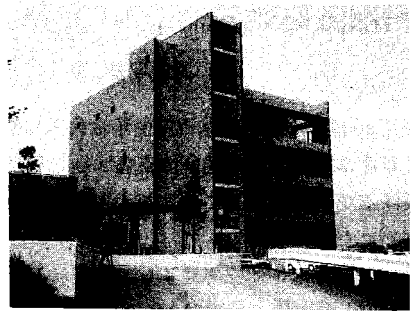
今後の課題として、業務全般の機械化（コンピュータ化）が真っ先にあげられる。次に、手狭になってきた現在の施設の新築が大きな課題となっている。

### 〈香川県明善短期大学図書館〉

このたび私立短期大学図書館協議会に、加盟させていただきありがとうございます。たびたびお誘いを受けながら今日に至ったことをおわび申し上げます。

本学は、高松市亀岡町に家政学科が、綾歌郡国分寺町に英語学科があります。学生数は両学科合わせて600名程度です。平成5年9月に英語学科のキャンパスに複合施設である情報棟が完成し、一階と二階に図書館が設けられています。一階部分に閲覧席、開架書架、集密書

架



が配置され、二階部分に館長室、事務室、カウンター、参考図書書架、AVコーナー、雑誌架、新聞架のコーナーが配置されています。全面積は849.5㎡で、座席数は62席となっています。また閲覧コーナー、階段部分は吹き抜けになっており、明るく全体的にゆったりとしたスペースをとっています。

蔵書については、これから参考図書の充実をはかり、3万冊から5万冊を目標に収集をしていきたいと思っております。

コンピューターの導入については、研究中といったところです。図書館の利用についてもマニュアルを考え中です。

現在、職員数は、館長を含め3名ですが、職員増も考えたいと思っております。

今後、私立短期大学図書館協議会の皆様と共に学ばせていただきたく思っております。どうかよろしくお願いたします。

### 〈東北科学技術短期大学附属図書館〉

#### 1. 本学の概要

本学は平成5年4月、新しい短期大学設置基準により、時代のニーズに応える二つの学科、情報工学科と建築設備環境学科を設置し個性的な教育を実践する東北初の理工系短期大学として発足しました。従来の詰め込み授業でなく、自らの勉学、工夫を重点にしているが、4年生大学に匹敵する教育内容にするために、他の教育機関との連携、図書館機能の強化を重要な目標としています。情報工学科ではハイテック化に対応出来るように、ソフト、ハードの高度な技術を身につけたシステムエンジニアを目指し、建築設備環境学科ではビルのインテリジェント化、環境保全、省エネルギー化のための施設、施工を目指しているため教育内容は、一般教養と専門科目との融合化、放送大学との単位互換の導入、他大学との研究交



流等により広い視野と専門性が得られるような個性的教育を実践していますので、図書館の機構も多くの可能性を追求しております。



## 2. 図書館設備

地上3階、地下2階の建物のうち2、3階は研究室で地上1階と地下2階をそれぞれ、閲覧室と書庫として使用(延床面積は679平方メートル)と、閲覧室120席、AV10セット、雑誌架台を8台備えている。

蔵書数は和書が15,500冊、洋書が1,000冊、和雑誌が63種、洋雑誌が15種ある。

現在、コンピュータによる検索が可能であるが、近い将来学内ランによる蔵書検索も可能となる。

(館長 金 鉉佑)

## 〈光星学院八戸短期大学図書館〉

本学は、昭和47年に幼児教育学科の単科の短大として開学されました。当初図書館は3階に設置されておりましたが、昭和57年経営情報学科の開設に伴って、規模も拡大改築移転され充実されてきました。

一般教養関係図書のほか、森田文庫、福士文庫、ニッ森文庫、後援会文庫があり、学科の性格上幼児教育、福祉関係、児童文学の蔵書が多いのが特色であります。

経営情報学科に伴って、経営学、情報科学関連の図書も急速に追加され、市民の利用にも供されており、喜ばれております。

施設の概要は、鉄筋1階延床面積291㎡、蔵書数約32,000冊、内外雑誌82種。一部可動式書架が採用され全面開架式となっており、学生はいつでも自由に利用できます。

最近、AVのソフトの充実力を入れています。また同じキャンパスにある八戸大学の図書館も相互に利用できるという利点があります。今後は両者の一層の利便を図るための方策の研究が急がれておるところです。

(館長 高橋正嗣)

# 本部報告

## 〈会 勢〉

|       |     |       |      |
|-------|-----|-------|------|
| 北海道   | 20  | 近 畿   | 74   |
| 東 北   | 20  | 中国・四国 | 31   |
| 関東甲信越 | 104 | 九 州   | 36   |
| 東海・北陸 | 45  | 計     | 330館 |

## 〈新規加盟館〉

### ① 香川県明善短期大学図書館

〒769-01 香川県綾歌郡国分寺町新名

☎ 0878-74-0355

### ② 光星学院八戸短期大学図書館

〒769-01 青森県八戸市大字美保野13-384

☎ 0178-25-4411

### ③ 東北科学技術短期大学附属図書館

〒981 仙台市青葉区国見6丁目45-16

☎ 022-233-3310

## 〈本部役員会〉

### 平成7年度第1回

日時：平成7年4月7日(金) 14:00~18:00

場所：相模女子大学附属図書館

議題：

- (1) 「短期大学図書館研究」第15号について
- (2) 平成6年度決算について
- (3) 平成7年度事業計画及び予算案について
- (4) 平成7年度全国理事会及び総大会について
- (5) 「私立短大図書館総覧」改訂版のアンケート項目検討について

### 平成7年度第2回

日時：平成7年5月1日(月) 14:00~17:00

場所：文化女子大学図書館

議題：

- (1) 「短期大学図書館研究」第15号の発行について
- (2) 平成7年度事業計画案及び予算案について
- (3) 平成7年度全国理事会及び総大会について

### 平成7年度第3回

日時：平成7年6月30日(金) 14:00~18:00

場所：跡見学園女子大学短大部図書館

議題：

- (1) 「短期大学図書館研究」第15号の発行について
- (2) 平成7年度全国研修会について

- (3) 「私立短大図書館総覧」改訂版のアンケート項目検討について  
 (4) 会報第37号について

〈全国理事会〉

日時：平成7年5月25日（木） 14：00～17：30

場所：文化女子大学会議室

議題：

- (1) 本部及び各地区活動報告について  
 (2) 平成7年度総大会について

〈本部役員名簿〉

5月26日に開催された平成7年度総会において、平成7・8年度本部役員の選出が承認された。なお、種市理事はその後、大学の都合により退任された。

会 長

安部 絳巳（聖徳大学短期大学部）

☎0473-65-1111

監 査

関 篤（和洋女子短期大学図書館）

☎0473-71-1111

監 査

古賀 実生（千葉経済大学短期大学部図書館）

☎0423-255-3451

理 事（庶務・会報）

吉岡 磐彦（相模女子大学短期大学部図書館）

☎0427-42-1411

理 事（会計）

毛利 和弘（亜細亜大学短期大学部図書館）

☎0422-54-3111

理 事（研修）

平井 紀子（文化女子大学短期大学部図書館）

☎03-3299-2391

理 事（研修）

馬場 敏子（相模女子大学短期大学部図書館）

☎0427-42-1411

理 事（紀要）

平塚 悦子（跡見学園女子大学短期大学部図書館）

☎03-3943-1368

理 事（総覧）

菅原 春雄（文教大学女子短期大学部）

☎0467-53-2111

理 事（総覧）

高梨 章（関東学院女子短期大学図書館）

☎045-787-7840

〈平成7年度地区理事名簿〉

北海道区 木村 豊（北海道自動車短期大学図書館）

☎011-821-0175

東北地区 北条 常久（聖霊女子短期大学図書館）

☎0188-45-4111

関東甲信越地区

毛利 和弘（亜細亜大学短期大学部図書館）

☎0422-54-3111

東海・北陸地区

星野 命（北陸学院短期大学ヘッセル記念図書館）

☎0762-44-2080

近畿地区 鹿内 健彦（大阪成蹊女子短期大学図書館）

☎06-340-1515

中国・四国地区 菅 隆幸（順正短期大学図書館）

☎0886-22-3517

九州地区 筑山 信昭（九州龍谷短期大学図書館）

☎0942-85-1121

## 平成7年度全国研修会のご案内

本協議会主催の平成7年度短期大学図書館全国研修会を下記により開催いたします。各短大図書館には9月中旬にご案内を発送の予定です。今回も多数の方が参加されるよう切望いたします。

記

日 時：平成7年11月16日（木）～17日（金）

9時～17時

場 所：日販本社会議室（新お茶の水ビル5階）

テーマ：「参考業務と書誌」第10回

講 演：「参考業務と書誌—電子メディアと

紙メディア併用—」

大串夏身氏（昭和女子大学短期大学部助教授）

講 義・演 習：

「教育問題—児童学と児童文学の領域から—」

川上 蓉子氏（文教大学越谷図書館）

「住居学—生活科学としての建築—」

諸井佐喜子氏（日本女子大学図書館）

参加費：加盟館 1万円、非加盟館 1万5千円

懇親会費：8千円

（7ページへつづく）

### ◆ 編集後記 ◆

長期予報が外れて暑い夏になりましたが、如何でしたか。総会関係記事中心の第37号をお届けします。